

平成20年5月12日

報道関係各位

ソニック ソフトウェア株式会社  
株式会社バルキー・インフォ・テック

ソニック ソフトウェアとバルキー・インフォ・テックが、  
オープンソースCRM活用のためにSOAベースの連携ソリューションを展開

「SugarCRM」と「Sonic ESB」の組み合わせにより、複雑なデータ連携の問題を解決

ソニック ソフトウェア株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：田上 一巳、以下ソニック）と株式会社バルキー・インフォ・テック（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：赤田 直樹、以下バルキー）は、高機能で低価格なオープンソースCRM（顧客関係管理）システム「SugarCRM」と、SOA（サービス指向アーキテクチャ）基盤構築のための“ESB：エンタープライズ・サービス・バス”を業界で初めて製品化した「Sonic ESB」の組み合わせにより、データ連携の煩雑さを解消するSOAベースの連携ソリューションを積極的に展開していくことで合意しました。

今後両社は、機能検証を含む相互の技術支援から営業、マーケティングにおいて協業し、案件の獲得を図ります。バルキーは今回の連携機能の実装をベースに、両製品を核とした連携ソリューションにおいて経験と強みを発揮し、質の高いシステムインテグレーションを提供します。

**CRM成功のためにSOAによる連携が求められる背景**

顧客起点のビジネスを実現するため、多くの企業がCRMを活用したいと考えています。しかし、必要な情報は各拠点や業務ごとに独立して管理されることが多く、個別システムが乱立し、システムをまたがるデータ連携が煩雑化しているのが現状です。より効果的にCRMを活用するため、各システム毎にデータ連携を作りこんでいくと、コードの複雑化を招き、開発・運用・メンテナンスコストが増大します。また、従来のEAIツールによるデータ連携では、高コストのうえにベンダー独自技術への依存（ロックイン）が高まります。このように、CRMの成功には単なるデータ連携ではなく、SOAによるオープンで柔軟性の高いサービス連携が必須の要件となります。

CRMの導入で多くの実績と経験を有するバルキーは、データ連携における実態と課題を熟知しています。同社は今回、評価の高いコマーシャル・オープンソースであるSugarCRMのより有効な活用を図り、SOAの手法を取り入れたサービス連携を実現するため、Sonic ESBによる他システムとの連携を実装、検証しています。Sonic ESBの採用により、標準技術をベースに異機種環境のシステムのデータを連携させるSOAベースの統合基盤を構築することが可能となり、他のシステムとの連携が容易になるばかりでなく、運用とメンテナンスコストを削減し、特定のベンダーに依存しないデータ/アプリケーション連携を実現することができます。

また、今回の協業の一環として、SugarCRMとSonic ESBの組み合わせたSFA（セールスフォース・オートメーション）への適用例をデモとワークショップを通じて実際にご覧いただくことがで

きます。

<第13回データウェアハウス&CRM EXPO (株) ケアブレインズ様ブース内>

日時： 2008年5月14日（水）～16日（金）

会場： 東京ビッグサイト

内容： 外部の不動産物件管理システムと地図検索サービス、営業支援システム（SugarCRM）をSonic ESBによって連携したデモ展示とプレゼンテーション

今回の発表にあたり、SugarCRM社の日本唯一の正規代理店である、株式会社ケアブレインズ様（本年6月1日よりオープンソースCRM株式会社に社名変更）より賛同のコメントをいただいています。また、両社の代表取締役は以下のような今回の協業に関する期待を表明しています。

株式会社ケアブレインズ 代表取締役社長 内田 隆平様

「SugarCRMは、オープンソースの業務アプリケーションの中でもグローバルNo.1の実績を誇ります。SFA、コールセンター、マーケティングなどのCRM業務は、販売管理システム、ERPなどの基幹システムやグループウェアシステムとの連携が必須ですが、柔軟なカスタマイズが可能なSugarCRMはさまざまな可能性を拓けます。この度、弊社のテクノロジー・パートナーであり、CRMの導入・開発に豊富な実績を持つバルキー・インフォ・テック様が、ソニック ソフトウェア様のESBとの連携機能を実装することは、SugarCRMの活用範囲を大きく広げるものと期待しております」

ソニック ソフトウェア株式会社 代表取締役社長 田上 一巳

「Sonic ESBは、CRMやERPなど、業務アプリケーションのデータや機能を速やかに連携できる統合環境を、低コスト、低リスクで実現します。バルキー・インフォ・テック様は、弊社のテクニカル・パートナーとしてSonic ESBによる実際のSOA統合プロジェクトへ早期から関わっていただくなど、CRMやERP連携のエキスパートとして高く評価いたしております。今回、SugarCRMと他システムとの連携の基盤にSonic ESBがきわめて有効であることを検証し、より顧客の視点にフォーカスしたソリューションが提供されることをたいへん喜ばしく思います」

株式会社バルキー・インフォ・テック 代表取締役社長 赤田 直樹

「弊社は、CRMソリューションに特化したシステム開発会社ですが、CRMに期待される業務内容は益々高度化、複雑化し、企業システム全般の情報を連携・統合化する役割へとシフトしております。ソニック ソフトウェア様のSOA技術の中心であるESBは、その様な情報連携・統合化をサービスという単位にプロセス化する事で、真のCRMシステムの実現を可能とするものです。コマーシャル・オープンソースのSugarCRMが、Sonic ESBと連携する事は、お客様のエンタープライズにおけるCRMのニーズにお応えする上で極めて重要であると考えており、今後SugarCRMが日本で旋風を巻き起こす引き金としたいと考えております」

## ■「SugarCRM」について

SugarCRM（シュガーシーアールエム）は、米国SugarCRM社が開発したオープンソース開発コミュニティをベースに進化をつづける高機能、低価格、セキュアなオープンソースCRMソリューションです。SugarCRMは、CRM、SFA（セールスフォースオートメーション）を中心とする最先端の業務管理機能を提供しており、有償版のSugar Enterprise、Sugar Professionalと、無償のSugar Community Editionの3つの製品で構成されています。Sugar Community EditionはCRM分野で世界第一位の400万件におよぶダウンロードを記録し、Sugar ProfessionalとSugar Enterpriseは約2,000社に導入されています。SugarCRMの詳細については、（株）ケアブレインズ様のホームページ [www.sugarforum.jp/asp/index.shtml](http://www.sugarforum.jp/asp/index.shtml) をご参照ください。

## ■エンタープライズ・サービス・バス(ESB) と「Sonic ESB」について

SOAは、業務処理の変化をシステムの変更に素早く反映させることができる、柔軟かつ俊敏なシステム開発手法であり、SOAを実現するために注目されるのがESBと呼ばれる技術です。このESBを実装したソニックの統合ミドルウェア「Sonic ESB」は、WebサービスとJava、XMLなどの標準技術を採用し、分散ネットワーク環境下で高スループットと拡張性、連続可用性を提供するメッセージング機能などを備えています。また、他社のESB製品のように高価なアプリケーションサーバを必要とせず、経済性に優れたデータ連携からビジネス・プロセス連携のためのシステム基盤となります。Sonic ESBの詳細については下記のホームページをご参照ください。

[www.sonicsoftware.co.jp/products/sonic\\_esb/index.html](http://www.sonicsoftware.co.jp/products/sonic_esb/index.html)

## ■ソニック ソフトウェア株式会社について

ソニック ソフトウェアは、米国プロGRESS ソフトウェアの日本法人です。高いスループットと可用性を誇るエンタープライズ・メッセージングシステム「SonicMQ」と、業界で初めてエンタープライズ・サービス・バス(ESB)を実装したSOAベースのシステム統合ミドルウェア「Sonic ESB」を提供しています。さらにSOA管理プラットフォーム「Actional」、オブジェクト・データ管理システム「ObjectStore」、イベント・ストリーム処理のための「Apama」など、ユニークで競合力の高い製品を日本市場に展開しています。同社の関連会社としてデータディレクトテクノロジーズ（株）があります。同社に関する詳しい情報は下記のホームページをご参照ください。 [www.sonicsoftware.co.jp](http://www.sonicsoftware.co.jp)

## ■株式会社バルキー・インフォ・テックについて

バルキー・インフォ・テックは、IT戦略に不可欠な技術者集団として、ソフトウェアの開発から情報システムの総合コンサルテーション、ソフトウェア・プロダクトの開発、コンピュータシステムの運営管理、システムインテグレーションサービス、そして情報処理に関する研究、開発事業などを展開しています。CRMを中心に最先端の技術に積極的に取り組み、CTIとインターネット、ESBによるシステムの連携ソリューション分野において高度な技術力を最大限に発揮し、技術の集約とより凝縮されたサービスを提供することを目標としています。同社に関する詳しい情報はホームページ [www.bulky.co.jp](http://www.bulky.co.jp) をご参照ください。

## 本件に関するお問い合わせ

ソニック ソフトウェア株式会社  
マーケティング部 久保田 弘  
電話：03-3556-7611  
メール：e-ex@sonicsoftware.co.jp

株式会社バルキー・インフォ・テック  
営業統括部 松井 朋夫／高橋 弘之  
電話：03-5292-0971  
メール：sugar.sonic@bulky.co.jp

※本文中に記載の社名、製品名はすべて各社の商標または登録商標です。